



ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024年 10 月発行

スカウティング西湘

2024(令和6年)年度 日本連盟表彰と神奈川連盟表彰者

受章おめでとうございます。

2024年度 日本連盟表彰（敬称略）

- ◎ 功労章【たか章】 厚木第4団 高橋 一夫
- ◎ 功労章【かっこう章】 平塚第3団 宮川 隆 大磯第1団 杉崎 晴男
厚木第3団 飯島 一憲 伊勢原第2団 市川 達也
- ◎ 感謝状【能登半島地震災害支援ボランティア】 平塚第4団 佐藤 諒弥（RS）
- ◎ 感謝状【維持会費の貢献】 秦野1団 多田 孝元
- ◎ 団50年章 秦野第2団
- ◎ ボーイスカウト振興国会議員連盟表彰 小田原第2団 小瀬村 良子



盟友の受章を祝う会 6月29日 ロイヤルホールヨコハマにて
今年も日本連盟表彰があり、西湘地区からも多数の受章者が選ばれました。
みなさま、大変おめでとうございます。

式典には西湘地区から多数の方々がお祝いに駆けつけ、受章された方々へ敬意を表するとともに長年のご活躍に感謝の意を表していました。





◎ 隊表彰綬

- 15年級：平塚第5団 BVS 隊
- 25年級：平塚第4団 RS 隊 南足柄第1団 VS 隊
- 30年級：寒川第2団 VS 隊 伊勢原第2団 BVS 隊 南足柄第1団 BVS 隊
- 35年級：秦野第1団 BVS 隊
- 40年級：茅ヶ崎第2団 RS 隊
- 45年級：伊勢原第2団 CS 隊
- 50年級：茅ヶ崎第3団 BS 隊 伊勢原第1団 VS 隊 秦野第2団 CS 隊
秦野第2団 BS 隊 小田原第13団 CS 隊 大井第1団 BS 隊
- 55年級：厚木第4団 CS 隊
- 60年級：平塚第3団 CS 隊 厚木第3団 BS 隊 秦野第1団 CS 隊
- 75年級：茅ヶ崎第1団 BS 隊 小田原第1団 BS 隊

◎ 特別年功章

- 5年章：茅ヶ崎第1団 宮野 善識 茅ヶ崎第3団 皆川 絵美
茅ヶ崎第3団 室田 純子 平塚第4団 石田 大志
平塚第4団 樋口 香織 平塚第6団 小泉 友律
平塚第6団 鳥海 知華 平塚第7団 雨木 秀文
二宮第1団 吉野 有那 秦野第2団 高橋 邦昌
小田原第13団 熊澤 将 小田原第13団 住吉 雄作
小田原第13団 平井 敦 大井第1団 勝亦 悟
- 10年章：茅ヶ崎第2団 遠藤 仁 平塚第3団 正木 義時
平塚第3団 平野 隆之 平塚第3団 小野 大河
平塚第5団 加藤 守竜 秦野第2団 佐野 修
小田原第12団 堀松 昌紀 小田原第12団 加藤 孝二
小田原第12団 宮内 秀彰 小田原第12団 小林 智人
- 15年章：茅ヶ崎第3団 國分 恵 平塚第4団 久保田 浩巳
平塚第4団 齋藤 学 平塚第5団 内山 賀皓
平塚第5団 前島 岳郎 厚木第4団 菅間 明夫
伊勢原第2団 吉田 晃章 伊勢原第2団 甘利 かな江
小田原第2団 杉崎 太一 小田原第12団 滝本 知行
小田原第12団 小野 律子 小田原第12団 小澤 修子
小田原第13団 大原 隆典





- 20 年章：寒川第 2 団 高畠 弘 平塚第 5 団 城戸崎 元男
平塚第 5 団 柳川 岳也 平塚第 5 団 石田 英樹
平塚第 5 団 丸山 裕美 平塚第 6 団 斉藤 統之
平塚第 6 団 小泉 浩 伊勢原第 2 団 小寺 有美子
伊勢原第 2 団 高橋 正人 秦野第 2 団 渋谷 政次
小田原第 2 団 京増 隼人 小田原第 12 団 小野 康雄
小田原第 12 団 高橋 徹 小田原第 12 団 田中 康介
○50 年章：二宮第 1 団 内山 幸雄 秦野第 1 団 齊藤 彰
南足柄第 1 団 石川 伸二 南足柄第 1 団 石川 雄司
大井第 1 団 畑 正幸

- ◎ 宗教章修得者 令和 6 年 5 月 31 日付 日本連盟より仏教章授与
受給番号 14466 小谷 悠人 伊勢原第 1 団ベンチャースカウト
14467 磯部 大樹 伊勢原第 2 団ベンチャースカウト
14468 川口 拓斗 秦野第 1 団ベンチャースカウト
14469 小室 昂天 秦野第 2 団ベンチャースカウト
14470 吉田 南 秦野第 2 団ベンチャースカウト

2024 年度 神奈川連盟表彰（敬称略）

- ◎ 県連特別有功章：茅ヶ崎第 2 団 不破 俊茂 茅ヶ崎第 3 団 鈴木 賢一郎
平塚第 6 団 山口 貴行 二宮第 1 団 筑紫 裕門
秦野第 1 団 明石 哲也 秦野第 2 団 渋谷 孝男
秦野第 2 団 川本 芳信 小田原第 2 団 京増 心く江
南足柄第 1 団 石綿 一弘 大井第 1 団 鈴木 貢
- ◎ 県連有功章：平塚第 4 団 久保田 浩巳 大磯第 1 団 舟橋 真人
厚木第 3 団 新井 清 小田原第 12 団 滝本 知行
小田原第 12 団 小林 智人 南足柄第 1 団 石川 健一
- ◎ やまゆり金章：寒川第 2 団 平塚第 4 団
◎ やまゆり銀章：茅ヶ崎第 3 団 平塚第 5 団 大磯第 1 団
小田原第 2 団 小田原第 13 団





隼スカウトの誕生

●隼スカウト章進級おめでとう!!

隼章取得スカウト（敬称略）

2024H-007 茅ヶ崎第3団 増淵 ゆりか

2024H-008 茅ヶ崎第3団 林 侑奈

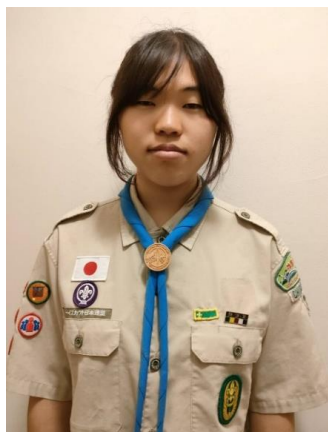


上記 2 名の隼章取得スカウトの紹介です。



茅ヶ崎第3団ベンチャー隊の「増淵ゆりか」です。
この度はたくさん方の協力があり、隼章を取ることができました。ありがとうございました。

この隼章を取るにあたり、一番大変だったのは、3泊4日の計画キャンプでした。チームリーダーとしてキャンプを計画・運営し、班編成や体調管理といった困難に直面しましたが、多くの仲間やリーダーたちに支えられ、このキャンプを無事に成功させられたことが一番成長できた部分だと考えます。このキャンプを通じて、リーダーシップや他者への配慮の重要性を学びました。今後も成長を目指して努力を続けたいです。



茅ヶ崎第3団ベンチャー隊の「林 侑奈」です。
私は隼章挑戦において頑張れた理由について書いていきたいと思います。

私が頑張れた最大の理由は、最高の友人がいたからだと思います。幼少期から辛苦を共にしてきた増淵スカウトとは幾度なく助け合い、彼女がいたからこそ隼章を取得できたといっても過言ではないと思っています。

最後になりますが、阿竹隊長をはじめ、隼章挑戦にあたり、支援して下さったすべての方々に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024 年 10 月発行

隼スカウトが所属している茅ヶ崎第3団指導者からのお祝いのことば



ビーバー隊の頃から見ていたスカウトが、いつの間にかずいぶん大きくなりました。スカウト活動だけでなく、勉強も頑張っていましたね。毎回、キャンプ中に勉強時間を作り、ランタンの光の下で、皆で勉強している姿を見ていると、自分がシニアスカウトだった頃を思い出し、穴を掘って隠れようかと何度も思いました。なので、隊長として一番苦労というか、気を使ったのはスケジュールです。なんせテスト2週間前になると誰も参加しなくなってしまうので。お陰で高校のテスト期間や文化祭のスケジュールには詳しくなりました。その限られた時間の中で、計画をたて、行動におこし、隼章まで取れたことは、とてもすごいことだと思います。誰にでも分け隔てなく優しく、後輩スカウトに対して面倒見もよく、思いやりがあり、感謝の気持ちを忘れない、素晴らしいスカウトに成長してくれました。これからも志を高く持って、素敵な指導者になってくれることを大いに期待します。最後に、近隣団のベンチャー隊・ポニー隊の指導者の皆様と、故小山田忠弘副長には、ここに書きつくせないほど助けていただきました。感謝いたします。ありがとうございました。

ベンチャー隊 隊長 阿竹 尚志

この度、我が茅ヶ崎第3団のベンチャー隊より増淵スカウト、林スカウトの2名の隼スカウトが誕生いたしました。これもひとえに平塚などの近隣団のご協力のおかげです。協力していただきました。指導者の皆様にお礼を申し上げます。両スカウトは、ビーバー、カブ隊の時から、非常に熱心にスカウト活動を継続し、小さい子供たちにも時には優しく、時には厳しく指導もでき、常に明るく前向きなスカウトです。今後も社会に貢献できるスカウトとしての活躍を、大いに期待しています。

弥栄

団委員長 城田 雅史





2024 上半期スカウティング・活動紹介

『最高！楽しかったみなかみの夏』

平塚第4団ビーバー隊

6年ぶりに群馬県みなかみ町に夏季舎営に行ってきました。ビーバー・カブ隊は、8月20日～22日の2泊3日、天候にも恵まれ、自然を満喫して、楽しい思い出作りを行うことができました。

到着後、周辺を散策して湧き水を見つけて、冷たい水に手を浸すと暑さも忘れ「きもちいい～」と声が出ていました。その後、民宿の庭でスイカ割をしました。1日早く出発したボーイ隊が、スイカを水で冷やしておいてくれたので、最高！みなかみは、水がとても美味しく夏は冷たく、天然のクーラーが庭にある感じです。スイカの味も格別です。（少し贅沢して、山形尾花沢のすいかを調達しました）



甘いスイカをガブリ！



民宿周辺を散策



大きいマシュマロを焼きました。

初日の夕食は、カブ隊と一緒に庭でバーベキューをして頂き、スカウトの大好きな肉や、焼きそばをたくさん頂き皆満足です。デザートは、マシュマロ焼きでした。

2日目は、バス移動をして「たくみの里」へ行き、キャンドル作りを行いました。みなかみ水紀行に寄り、昼食後は道の駅内の水族館を見学したり、足湯につかりガリガリ君を食べ、スカウト達の顔から常に笑みがこぼれていました。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024 年 10 月発行
平塚第4団ビーバー隊



足湯につかり冷たいアイスをかぶり！

制作したキャンドル

民宿に戻り、頭にポイを付けて、水鉄砲で「関ヶ原の戦い」を行い、歓声がり盛り上がりました。ビーバーは自宅から持ってきた水鉄砲なので、威力もあり、縦割りの2チームですが、率先力として活躍していました。民宿の名前が『関ヶ原』です。合戦には最高の名前です。



水鉄砲で「関ヶ原の戦い」

最後の夜は3隊でキャンプファイヤーを行い、盛り上がりました。ビーバー隊では、初めてキャンプに参加するスカウトもいますが、ボーイやカブ隊の動きを見て、多くのことを学んだと思います。全員が怪我や病気をせず、終了できたことに、感謝の気持ちです。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024 年 10 月発行
平塚第4団ビーバー隊



ソングとスタンスで燃え上がる！みなかみの営火

『涼しかった。みなかみキャンプ』

平塚第4団カブ隊

8月20日～22日の2泊3日で群馬県みなかみ町『民宿 関ヶ原』でビーバー隊と合同で舎営を実施してきました。スカウト21名の参加です。6月に県内で事前の1泊訓練舎営を行い、親子隊集会で荷物チェックをして、みんなで出発日を迎えました。

出発直前に地震が連続して発生していて、集合時に保護者へは現地からLINEにて状況報告をする事と、今回の全日程にわたり運転手およびバスを貸切っているの、何かあったら帰ってきます。と説明しバスに乗り込んだ。

バスの中では、スカウトたちがすでにキャンプモード全開でバスが発車すると保護者にむかって大きく手を振っていました。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024 年 10 月発行

平塚第4団カブ隊

途中、『道の駅 月夜野矢瀬親水公園』で昼食休憩をして現地に到着した際は、天候が気になりましたが快晴で、平塚より涼しい環境で舎営ができました。

到着して一日目は、ワイドゲームで組ごとに民宿周辺を散策して、先行して野営を行っているボーイ隊のサイトにも行きました。

晩ごはんは、民宿のおじちゃん、おばちゃんプレゼンツの大バーベキュー大会をしました。みんなおかわり連発でたいへん盛り上がりました。

二日目は、朝からバスで『たくみの里』へ行きました。指導者も全員 藍染めの手ぬぐいを作りました。その後『道の駅 みなかみ水紀行館』へ移動し、昼食とおみやげタイム、ミニ水族館を見学したあとみんなでカキ氷を食べました。当日道の駅に店を出していた店主から、自分を見るなり「ボーイスカウトですか。」と話しかけられ店主もむかしスカウトだったことを知り、カキ氷を全員分25個発注しました。店主は娘たちを呼び、スカウトに話しかけながら張り切って氷を削ってくれました。宿に帰りスタンプの練習、夕飯を食べて今回キャンプで作ったおそろいの T シャツに着替えてキャンプファイヤーです。



今年は、天候にめぐまれ最後まで予定のプログラムを行うことができました。三日目は、谷川岳の絵葉書にキャンプ思い出を書き郵便局から送りました。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024 年 10 月発行

平塚第 4 団カブ隊



最後に、いっしょに準備してくれたリーダー、今年も付き添ってくれた団委員、他隊のリーダー、一番近くでスカウト達の健康にも気を配ってくれたデンリーダー、みなさんの協力もあって涼しいみなかみキャンプを大成功に終わることができました。

『夏季野営 Enjoy Scouting!@みなかみ』

平塚第 4 団ボーイ隊

8月19日(月)～22日(木)の3泊4日、群馬県みなかみ町で夏季野営を実施した。大自然を活かしたダイナミックなプログラムとして、ラフティングで利根川の激流を下り、谷川岳(1,977m)の登頂にスカウト16名が挑戦した。現地野営場は過去から平塚4団がお世話になっている民宿で、今回ビーバー、カブは舎営で利用し、ボーイ隊は民宿の敷地をお借りしてのキャンプ生活であった。参加スカウトの約半数が小学生の初級スカウトという事もあり、3泊4日の未体験のこの野営に期待と不安を持っていた中での参加であった。その様な中、班長・次長クラスが手探りながらも、自分の後輩スカウトに説明しながら、テントの設営や炊事を一緒に行う姿を見る事ができ、何よりも全員怪我も無く無事に帰ってこれた夏季野営は大成功であったと感じる。

一日目、キャンプサイトの設営中にゲリラ豪雨に見舞われ、早速持参してきたカッパが役に立った。何とか自分の寝るテント・食事を行う食堂フライを設営できたが、土砂降りの雨は夜遅くまで続く、先行き不安なスタートであった。

二日目、前日の豪雨が嘘の様に晴れ晴れした朝を迎える事ができた。この日はスカウト達の楽しみにしていたラフティングに挑戦した。約9割のスカウトがラフティン





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024年 10 月発行

平塚第4団ボーイ隊

グ初体験という事もあり、ラフティングは未知なる体験であった。約2kmの利根川の激流をゴムボートで下り、途中、少し高くなった飛び込み岩があり、顔が引きつりながらも飛び込んだ後の爽快なスカウトの笑顔を見れば、聞かなくても楽しさが伝わってきた。



荒波と水しぶきに負けず前に進め！ 飛び込み岩からのジャンプ後の爽快笑顔

体を動かした後の空腹は夏らしさを感じて欲しいとの副長アイデアで『流しそうめん』を実施した。雨どいを利用し、土台は雰囲気を出す為、竹で製作した。ここでははさみ縛りが活用した。

お腹を空かしたスカウト達のそうめん争奪戦が始まった。スタートと同時に勢い良く流れてきたのはミニトマト。そうめんが流れてくるかと思っていたスカウト達は意表をつかれていた。



第1回の流しそうめん争奪戦



仲間との乾杯！！





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024年 10 月発行

平塚第4団ボーイ隊

その後も、そうめんや様々な物が流れてお腹は満たされていた。実はこの流しそうめんが無事できたのは、苦しくも体調面からラフティングに参加できないスカウトが出てしまい、そのスカウトが、皆がラフティングで楽しんでいる間、リーダーと一緒に準備してくれたから実施できたのであった。後にそのスカウトには優秀賞を与えた。夜は雲の切れ間から北極星と多くの星空を眺める事ができた。大人になっても夜空をのんびり眺める機会は大事にしてみたい。

三日目、朝早くキャンプサイトを出発し、谷川岳の登頂チャレンジを行った。谷川岳はロープウェーとリフトを乗り繋ぐ事で、標高1,500m付近までは一気に登る事ができる。そこから尾根沿いに山頂を目指すのだが、途中急こう配の岩場や鎖場もある為、容易ではなかった。谷川岳は「耳ニツ」といわれ、ちょうどネコの耳のような双耳峰に見えるので、手前をトマの耳、奥の高い方の峰をオキの耳と呼びならわしている。全員では無いものの、山頂であるオキの耳（標高1,977m）迄登頂する事ができた。これまで体験した事のない登山に、途中弱音も吐きながらも仲間と一緒に最後までやり遂げて登頂した経験は、人生の糧になることを期待する。

今回の3泊4日の野営を計画する際、当初予定していた日程では受入先が無く、やむなく平日開催となり、ボーイ隊指導者数名も参加が叶わなかった。その様な中で、他隊指導者の支援もあり、今回のキャンプ開催に至った。スカウト達も仲間と一緒にやり遂げ、指導者もまた仲間がいたからこそ実施できたキャンプには改めて感謝の心を感じた。



谷川岳山頂（オキの耳）標高 1,977mで写真の合図は「みなかみー」とニコリ





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024年 10 月発行

『遠京都でキャンプ！@神津島』

平塚第4団ベンチャー隊

平塚第4団ベンチャー隊では、8月8日～11日の4泊5日（うち船中1泊）の日程で、サマープロジェクト『遠京都（とおきょうと）でキャンプ！』を東京都神津島で実施した。平塚駅解散時に撮影した写真の表情からは、スカウトらにとって充実したプロジェクトになったと感じる。



『神津島から戻った平塚駅にて』

本プロジェクトにあたり、スカウトらは5月から話し合いを始めた。「どこに行きたい？」「何をしたい？」等、ニーズを出し合い、互いのニーズに折り合いをつけながら企画を立案した。いわゆる「産みの苦しみ」の連続だったが、高2スカウト議長団を中心に粘り強く計画にまとめていけたと思う。プロジェクト本番には参加できなかった高3スカウトも、自分たちの経験を基に、話し合いでは数々の助言をしてくれるなど、プロジェクト実現に向けてサポートしてくれた。

本プロジェクトでは、東京の竹芝桟橋を出航し、神津島での野営生活を経て、ジェット船で熱海港に戻ってくるというルートを採用した。このルートのよさは、忙しいスカウトが限られた日数を最大限に使えること、往路では夜の東京湾、夜明けの太平洋を眺められることである。また、復路のジェット船は海上でも揺れが少なく、船酔いしにくいことも利点である。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024 年 10 月発行

平塚第4団ベンチャー隊

8日の23時、雷鳴轟く竹芝棧橋を出航した大型客船は、翌朝9時に快晴の神津島に到着した。神津島へ向かう途中には、水平線から徐々に太陽が昇る瞬間を眺め、また明るくなってからは平塚では見られないエメラルドグリーンや碧い海を見ながらの航行となり、とても贅沢な船旅であった。

神津島は、平塚第4団にとっては未踏であったため、スカウトたちはインターネットと書籍を中心に情報を集めた。スカウトが利用していた神津島観光協会のホームページは情報がまとまっており利用しやすく、また、島内の細かな情報については個人ブログやYoutubeも参考にしていたようである。こうして集めた情報を基に、企画段階のニーズであった、海水浴、登山、温泉巡りを、多幸湾・赤崎遊歩道での2回の海水浴、天井山登山、温泉保養センター入浴といずれもプログラムに組み込むことができた。



『天井山山頂にて 眺めは最高！山頂貸し切り30分！』

野営生活3日目に行った天井山については、真夏の山行であったことも影響してか、道中ですれ違う人もおらず、山頂ではたっぴりと絶景を楽しむことができた。天井山は登山口も数か所あるほか、お鉢巡りなどコースも複数あり、スカウトの年代や体力に応じて楽しむことができるトレッキングに最適なコースであった。

神津島には特徴の異なる海水浴場があり、どこもライフセーバーが常駐しているとともに、シャワーやトイレも併設されている。なかでも、最も有名な海水浴場が赤崎遊歩道である。こちらは、磯の海水浴場であり、透明度が抜群で、シュノーケ





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024 年 10 月発行

平塚第4団ベンチャー隊

リングを楽しむには絶好のポイントである。実際に、海を覗けば、すぐ手の届くところに実に多種の魚が泳ぎ回っていた。遊びに来ていた小学生らは磯の生物観察を楽しんでいる様子も見られた。また、飛び込み台があり、3か所の異なる高さから自然の海への飛び込みも楽しむことができる。ただ、日影が少ないため、年少者を連れていく際は、ポップアップテントを用意するなどの準備も必要だと思う。

キャンプ場から徒歩10分の多幸湾海水浴場をはじめ、ほとんどの海水浴場は白い砂浜の遠浅のビーチである。また、どこの海水浴場も波が比較的穏やかであり、安心して利用できることもよかった。スカウトたちも長時間の移動で疲れた体を休めながら海を満喫していた。

神津島は星空保護区に認定されており、夜には満点の星空を見ることができた。天の川をはじめ、夜空を5分眺めていれば流れ星をいくつも見ることができるなど、まさに、願い事かけ放題であった。日中は暑いが夕方になれば気温も落ち着き、スカウトの住む平塚市に比べ、比較的しのぎ易い気候であった。



『海も空も青い、碧い、蒼い!』

これから神津島での活動を計画されている団・隊の参考のためにも野営地、食品の買い出し、島内移動について備忘録としておきたい。今回は多幸湾ファミリーキャンプ場を利用した。幕営地はフラットな芝生広場であり、とても気持ちよく利用できた。温水シャワー（男女2個ずつ）や業務用冷蔵庫も利用できるほか、屋根付きの野外炊事場も整備されており、ごみ処理もお願いすることができる。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024 年 10 月発行

平塚第4団ベンチャー隊

また、集会場として利用できるスペースもあり、毎晩のミーティングもこのスペースで行うことができた。さらに、事前にキャンプ場事務所宛てにヤマト運輸で荷物を輸送することができた点も便利であった。多幸湾海水浴場、天井山はこのキャンプ場からつながっており、プログラム進行の際もよいロケーションであった。ただ、神津島港を中心とした集落からは山を越えた地点であるため、徒歩での移動は難しいと感じた。

食品購入については、神津島港から徒歩10分程度の場所にあるスーパーマーケットを利用した。野菜、魚、肉、調味料など一通りそろっていること、また弁当や総菜も充実しているため、実際に海水浴へ行く際の昼食として利用した。

島内移動については、島内をめぐっているコミュニティバスを利用することで、島内の主だった地点に行くことができる。お盆の時期を外していたこともあるが、込み合って乗れないということもなく、大型ザックを持っての乗車も可能であった。

昨年度の唐松岳テント泊山行に続き、神津島移動野営も実施することができた。今年度のサマープロジェクトを経験した現高1スカウトらが中心になり、今後も魅力的なプロジェクトを展開してほしいと願っている。

スカウトの日 2024「プラごみバスターズ」を実施 平塚第4団

今年も団行事で実施しました。プラごみを中心に今年もいつもお世話になっている学区内を中心に清掃奉仕活動をしました。

今年は30年ぶり？にコースを改め活動しました。中学生スカウトと小学生スカウトがペアになって活動してきました。

清掃奉仕することはもちろん、なぜここにゴミが集まっているのか、どんなゴミが多いのか分析することで自分たちのかかわり、できることもより具体的に見えてきそうです。年齢に応じてそんなことも考えていけるようこれからも異年齢集団で取り組んでいきたいと思います！





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024年 10 月発行

ビーチクリーンアップ 2024

ボーイスカウト平塚市連絡協議会

ボーイスカウト平塚市連絡協議会(平塚第3団・4団・5団・6団)は「湘南海岸をきれいにする会」主催のビーチクリーンアップ 2024 に参加しました。

このイベントは毎年8月の最終日曜日(今年は8/25)に開催され、平塚市内のボーイスカウト、ガールスカウト及び地域団体の方々が参加されていて、ボーイスカウトは140名が参加、平塚海岸のプラスチックごみ等を回収・清掃、そして、平塚海岸の美化を維持していくことが目的で毎年実施されています。

このごみはどこから来たのか、どのような方がどのような気持ちで捨ててしまったのか、捨ててしまうのは一瞬の出来心ですが、この何気ない行動が海岸を汚し、海中生物に危害を与えるかもしれないと、スカウト一人一人が悩み、そして自分自身の行動はどのようにすべきかを考える1日でもありました。



実施日 2024年8月25日(日)
場 所 ひらつかビーチパーク
参加者 170名(内ボーイスカウト120名)





伊勢原第 1 団・第 2 団合同活動報告

◎ 8 月 10 日(土) 「50 周年記念デイキャンプ：里山訓練場」

ボーイスカウト伊勢原が「発団 50 周年」を迎えるにあたり、記念デイキャンプを実施しました。コロナ渦により延期していましたが、無事に開催出来ました。セレモニーの後は、各隊で調理(BVS 隊：白玉、CS 隊：巻きずし、BS 隊：焼きそば、VS・RS 隊：フランクフルト、団委員：焼き鳥)をし、立食パーティーを楽しみました。食後は、スイカ割りに挑戦しました。50 年の節目、心新たに胸もお腹も一杯になりました。



セレモニー



BVS 隊：白玉



CS 隊：巻きずし



各隊の力作料理



BVS 隊：スイカ割り



CS 隊：スイカ割り

◎ 7 月 14 日(日) 「カヌー教室：宮ヶ瀬湖親水池」

今年も恒例の「カヌー教室」を実施しました。インディアンカヌー(小学 1~3 年生：リーダー又は保護者と同乗)と、カヤック(小学 4 年生以上：1 人)に乗艇し、半日活動でしたが たっぷり(ずぶ濡れ!) と楽しみました。



全員集合



噴水のスケール大!



水鉄砲合戦





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024 年 10 月発行

伊勢原第 1 団・第 2 団

◎ 7 月 28 日(日) 「里山遊び：伊勢原 1 団 2 団里山訓練場」第 1 団実施

今年は「流しそうめん」を復活させました。竹を切り出してスライダーを作り、竹細工(箸・器)をしました。水遊び(水鉄砲合戦)で冷えた体をドラム缶風呂で温め、自分で作った箸と器で流しそうめんを堪能しました。



水遊び



ドラム缶風呂



流しそうめん

◎ 8 月 25 日(日) 「つり体験：伊勢原市内沼目の用水路」

つり体験をしました。猛暑の中での活動(約 2 時間)でしたが、魚つりを楽しみました。



スカウトよりも保護者が夢中？



魚種の確認中

餌は赤虫で
フナ・クチボソ
タナゴ・コイ(小)
などが釣れました。

◎ 9 月 7 日(土)・8 日(日)「夏キャンプ：桃沢野外活動センター」

静岡県駿東郡長泉町の桃沢野外活動センターにて、BVS 隊・CS 隊の夏キャンプを実施しました。入所式を済ませて、楽しみにしていた川遊びを満喫し、夕食後はスタンプに興じました。翌日の昼食は、野外調理(カレーライス)に挑戦しました。飯盒炊飯も上手く出来ました。帰路の途中で「駒門風穴」を観覧して、自然の驚異と涼しさ(寒さ)を体験しました。



川遊び



点火



キャンプファイヤー開始





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024年 10 月発行

伊勢原第1団・第2団



じゃんけん列車



ウルトラマンの赤ちゃん



ラジオ体操



野外調理に挑戦



頂きます!



駒門風穴観覧

◎ 9月15日(日) 午前:「プラごみバスターズ大作戦」

プラごみバスターズ大作戦を開催して、伊勢原市内を3コースに分けて、クリーンにしました。猛暑の為、約1時間の活動とさせていただきました。ご褒美は、日本連盟からのグッズとアイスクャンディーです。



頑張りました!



ガスボンベがありました



生き返ったあ〜!

◎ 9月15日(日) 午後:「サツマイモ・かぼちゃ収穫」

里山訓練場の畑に植えた、さつまいも・かぼちゃの収穫と大根の種まきをしました。



生い茂ったツルの除去作業



芋ほり



収穫





ビーバースカウト隊 夏のデイキャンプ

秦野2団ビーバー隊

今年の夏も、みんな楽しみな恒例のデイキャンプがやってきました。

8月25日(日)に午後1時～午後8時まで団ルーム(風恋洞)と近隣の四十八瀬川を使用しました。

天候は、何ともいえない空模様。雲が多く時折あめがパラついたり、強くなることもありました。



最初は四十八瀬川での魚釣りです。

天候に恵まれず延期していた活動がやっと実施出来ました。

釣果もまずまず、最低限一人一匹は釣り上げることができましたし、沢ガニが捕れたり、生き物に色々と触れることが出来てみんな楽しそうでした。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024年 10 月発行

秦野第2団ビーバー隊

団ルームに戻ってきただけからは、夕食の準備です。バーベキューを沢山作って、スカウトもお父さんお母さんもモリモリで、これでもかと食べました。美味しかったですよ。焼きマッシュマロも焼いて、とろとろ食感を楽しみました。食事後は、キャンプファイヤーの準備です。みんなきちんとしたキャンプファイヤーは殆ど経験が無いので、ソングの練習をしました。



いよいよ本番のファイヤーとなると、雨が降ってきたり止んだり強くなったりで、隊長がなかなか開始の決断が出来ず、スカウト達はじれったかったでしょう。みんなごめんね。

それでも、雨の止まったのを見極めて始められました。

すると、予想以上にスカウトみんなが元気いっぱい歌って踊ってくれて、エールマスターをしていた隊長は嬉しく楽しくなりました。

盛り上がってきたので、練習していなかったアクションソングやゲームを入れてたりしましたが、みんなすごく頑張って合わせてくれて、柔軟性もみられました。今年度最後の活動を、とても楽しく思い出に残る活動に出来て良かったです。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024年 10 月発行

暑い夏はコレっ！！

秦野第2団カブ隊

2024年7月

水遊びの呼吸 吉の型 -川-

神奈川県の水瓶、丹沢の核心（西丹沢V.C.）に突入！
あいにくの天候で午前中はチャレンジ章「地質博士」をモチーフに展示学習を実施したら、意外と真剣に取り組んでくれて、感心。カブ弁でお腹いっぱいになったあとは雨もやんで我慢できず、、バシャーン！それが彼らの生きる道、よしよし。



2024年7月

水遊びの呼吸 三の型 -池-

宮ヶ瀬親水池でカヤックを体験。

初体験のスカウトがほとんどでしたが、遊びの天才たちはすぐに乗りこなし、リーダーがついていけないほど上達しました。監視&救難係の保護者も夢中(必死?)になっていました。また、年少のきょうだいはリーダーが操るカナディアンカナヌーで遊覧船気分を楽しみました。





2024年8月

水遊びの呼吸 肆の型 -海-

内陸の民、はだのっ子、満を持して海へ！

海水浴、磯遊び、調査船の乗船体験、プランクトン採取&観察、映画鑑賞、パターゴルフ・・・と、まあ詰め込みました。

リーダー&保護者 Line Grp.に頂いた写真たちには輝く笑顔があふれていましたが、一方で活動内容や指導内容に対するご意見も多々頂き、反省材料も残りました。それらを含め、スカウトにも指導者にも有意義な活動になりました。

また、南海トラフ(?)地震、秦野震源の地震と続いたなかで、海に出かけることに抵抗もありましたが、防災体制や広域避難場所の調査等を行い、無事に遂行することができました。



参の型 は…？

公民館でしっぽり
茶飲み話しました。





ぼくたちがつくる最高のキャンプ！in 共和のもり

大井第1団

ボーイ隊・カブ隊は9月14日～16日、2泊3日の合同キャンプを山北町にある「共和の森センター」様で実施しました。小学校の跡地を開放した素敵な施設です。

[1日目]

30℃を越える暑さですが、共和の森は若干の涼しさあり。設営テント張りではペグのハンマーが足りず苦戦。夕食の野外炊飯は、大井第1団名物しょうゆラーメン。スープは煮干しと鯉節で出汁を取る本格派です（顆粒の鶏ガラスープを使用しましたが、..）。大量の麺と具材が直ぐに無くなりました。初日の夜はまさかの大雨となり、苦難のテント泊。良い経験です。



[2日目]

朝食はご飯・味噌汁・目玉焼。ボーイ隊はご飯を炊き、カブ隊は目玉焼き作り。全てスカウト達が作りました。目玉焼きが目玉になってないのはご愛敬。

昨夜の雨がうその様に晴れ上がり、絶好のハイキング日和。デイキャンプのビーバー隊も合流し、ご当地名物の丹沢クリステル・キャサリン姉妹に挨拶して、いざ大野山ハイキングへ。ビーバー達は車で「かどやファームまきば館」に先行してその後を自力で追いかけるボーイとカブ。

9月とは思えぬほどの暑さでしたが森の中は意外と涼しく、なんとか合流。

ビーバーと一緒に大野山の山頂に到着し、南東は足柄平野、北は丹沢湖を見下ろす絶景を堪能し、朝、自分達で炊いて作ったおにぎりを頬張り下山しました。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024年 10 月発行

大井第1団



夕食は定番のカレーライスとキャンドルファイヤ。キャンプだホイ・ダンスでは大盛り上がり。ビーバーの「動物クイズ」、カブのスタンツ「赤ちゃんペンギン」、ボーイのスタンツ「日本昔話ももたろう」、笑い声の絶えない盛沢山の日となりました。



[3日目]

ハイキングの疲れか、皆、爆睡できた様子。

朝食はカートンドックをペロリでテントも自分達でたたみ、しっかりゴミ拾いをし
て撤収になりました。

「共和の森センター」様、ありがとうございました。

各隊、それぞれ多くの経験ができたと思います。

さあ、次のキャンプはどこに行こうか！





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024年 10 月発行

第13回日本アグーナリーに参加して (国際障がいスカウトキャンプ大会)

会期 8月8日(木)~12日(月・祝) (スタッフは8月7日(水)から)
会場 福島県 国立磐梯青少年交流の家
テーマ 【We Can! ふかめよう友情(ゆうじょう)、ひろげよう絆(きずな)】

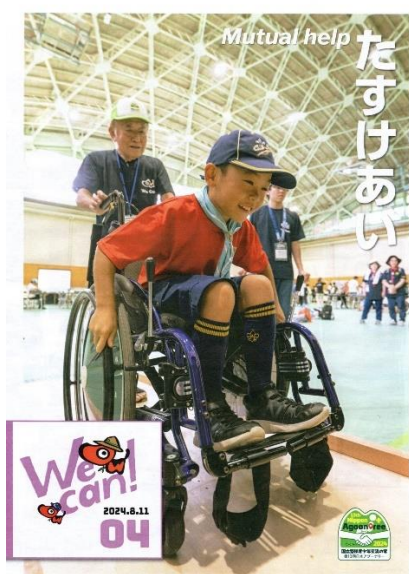
日本アグーナリーは、4年を周期に、障がいのあるスカウト(特別な配慮を必要とするスカウト)が相集い、海外を含めた多くのスカウトたちとのキャンプ生活を通じて、スカウト仲間としての心の触れ合いと共通体験の中から、明るい希望をもって積極的に社会生活に参加することを目的に開催されてきました。

第10回大会以降は、障がいの有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し支え合う「共生する社会」を実現するという社会ニーズに応えることを目指して開催されています。

藤原 光雄

第13回日本アグーナリーに奉仕(総合サービスセンタースタッフ)された
地区内指導者の方(6名)

平塚第4団 石田 大志さん、 平塚第5団 田中 勝さん
厚木第3団 藤原 光雄さん、 厚木第3団 滝田 信子さん
厚木第3団 福岡 新司さん、 小田原第2団 足利 美季さん



アグーナリーニュース No.4
プログラムスタッフの田中さん



8月8日 開会式 提供：藤原氏





2024 上半期 地区委員会活動

●指導者養成委員会

- 5/14 野営スキル研究会
小田原第 2 団城山野営場
参加者：1 名



- 5/25 実修所・研修所課題説明会一回目
ひらつか市民活動センター
参加者：8 名

- 6/16 第 1141 回ボーイスカウト講習会
小田原市梅の里センター
参加者：17 名



- 7/14 スキル支援・認定
秦野第 1 団活動場
参加者：1 名



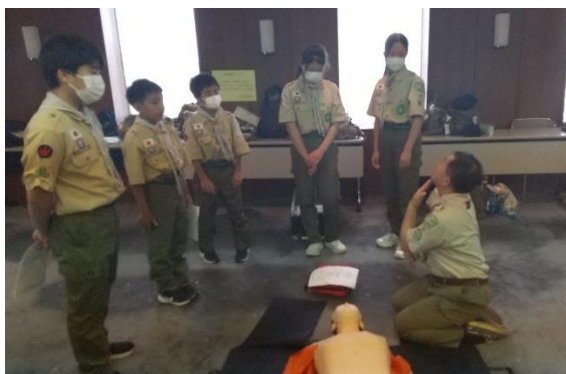
- 8/22~26 ウッドバッジ研修所スカウト
コース神奈川第 29 期(運搬・厨房奉仕)
奉仕者：3 名





●進歩委員会

- ・6/2 少年救急法講習会 伊勢原中央公民館 参加者：9個団 42名



●健康安全委員会

- ・5/26 第22回セーフ・フロム・ハームセミナー(基本編)：Web
参加者：3名
- ・5/26 第23回セーフ・フロム・ハームセミナー(実践編)：中止
- ・7/7 第11回安全担当者研修会：厚木市ぼうさいの丘公園 参加者 18名

●宗教委員会

- ・第40期仏教章天台宗講習会 (宗教章授章者はP3に記載)
第一教程：令和6年3月23日：秦野命徳寺
第二教程：令和6年3月26日～28日：比叡山延暦寺会館
第三教程：令和6年4月6日、5月3日：秦野命徳寺
- ・神奈川県神社庁主催第27回神道章修得講座
第1日目 令和6年5月26日：横浜市磯子区 神奈川県神社庁
第2日目 令和6年6月16日：伊勢原市大山 大山阿夫利神社
第3日目 令和6年6月23日：横浜市磯子区 神奈川県神社庁
受講者：4名 すべてのカリキュラムを終了し、宗教章授与申請中。
本年11月以降に神道章交付の見込み。





●組織拡張委員会

9月3日現在 スカウト 48 名、指導者 6 名、全体で 54 名の追加あり
 合計 1,034 名となる。

2024年度西湘地区登録状況

2024/9/3

No.	団	隊数	スカウト数の内訳					スカウト数			指導者数の内訳					指導者数			加盟員数			
			BVS	CS	BS	VS	RS	2024 初期	2024 追加	2024 現在	BVS	CS	BS	VS	RS	団委員	2024 初期	2024 追加	2024 現在	2024 初期	2024 追加	2024 現在
1	茅ヶ崎第1団	3	2	1	4		7	0	7	3	3	2			5	13	0	13	20	0	20	
2	茅ヶ崎第2団	5	7	14	5	5	5	32	4	36	4	4	3	3	2	6	22	0	22	54	4	58
3	茅ヶ崎第3団	5	2	7	5	8	5	25	2	27	3	4	3	2	2	5	18	1	19	43	3	46
4	寒川第2団	5	5	10	10	8	9	41	1	42	2	6	4	2	2	13	28	1	29	69	2	71
5	平塚第3団	5	10	18	14	2	7	44	7	51	3	6	8	3	2	8	30	0	30	74	7	81
6	平塚第4団	5	10	25	19	12	6	66	6	72	3	6	5	2	2	5	23	0	23	89	6	95
7	平塚第5団	5	3	12	13	7	1	30	6	36	3	6	5	3	2	8	28	-1	27	58	5	63
8	平塚第6団	3		2	2	3		7	0	7		4	4	2		6	16	0	16	23	0	23
9	平塚第7団	1					2	2	0	2					3	3	6	0	6	8	0	8
10	大磯第1団	2		8	4			11	1	12		6	3			5	14	0	14	25	1	26
11	二宮第1団	2		1		2		3	0	3		3		3		5	11	0	11	14	0	14
12	厚木第3団	4		3	4	1	3	10	1	11		4	3	2	2	5	16	0	16	26	1	27
13	厚木第4団	4	1	11	7	3		20	2	22	3	6	2	2		5	18	0	18	38	2	40
14	伊勢原第1団	5	5	7	2	1	7	19	3	22	2	3	2	2	2	6	17	0	17	36	3	39
15	伊勢原第2団	5	2	8	7	3	11	31	0	31	3	7	4	2	2	10	26	2	28	57	2	59
16	秦野第1団	5	7	19	9	3	10	44	4	48	4	8	3	3	2	19	37	2	39	81	6	87
17	秦野第2団	5	3	8	8	3	4	26	0	26	3	4	6	3	2	7	25	0	25	51	0	51
18	小田原第1団	4	1	6	3	1		8	3	11	2	3	2	1		5	13	0	13	21	3	24
19	小田原第2団	4	5	12	5	4		24	2	26	3	5	7	2		6	23	0	23	47	2	49
20	小田原第10団	4	7	3	1	1		10	2	12	3	6	4	2		5	20	0	20	30	2	32
21	小田原第12団	2		7	7			14	0	14		3	4			5	12	0	12	26	0	26
22	小田原第13団	3	1	12	14			25	2	27	2	4	3			5	14	0	14	39	2	41
23	南足柄第1団	2		5	3			8	0	8		4	3			7	14	0	14	22	0	22
24	大井第1団	4	3	6	7	1		15	2	17	2	3	2	2		6	14	1	15	29	3	32
	合計	92	74	205	153	68	70	522	48	570	48	108	82	41	25	160	458	6	464	980	54	1,034





2024 下半期の主な行事

※下記行事予定は変更が見込まれますので、事務局からの個別の連絡をご覧ください、
確認の上参加をお願いいたします。

- 10/13 県 第45回青少年作品展(表彰式)：スカウト会館
- 10/18~20 ジャンボリー・オン・ジ・エア/インターネット：任意の場所
- 10/20 第12回安全担当者研修会：寒川神社 少年館
- 10/20 第2回BVS・CSラリー実行委員会：Web
- 11/4 第3回BVS・CSラリー実行委員会：Web
- 11/10 BVS・CSラリー：東海大学湘南キャンパス
- 11/10 県連 プロジェクト発表会
- 11/10 県連 国際理解セミナー
- 11/17 ボーイスカウト野外活動講習会：厚木市ぼうさいの丘公園
- 11/23 県連 隊運営者の集い：スカウト会館
- 11/23 県 ビックレスキューかながわ：県総合防災センター他
- 11/24 第2回ラウンドテーブル
- 11/30 実修所・研修所課題説明会二回目：小田原市UMECO
- 12/1 救急章考査会
- 12/15 第24回セーフ・フロム・ハームセミナー(基本編)：Web
- 12/15 第25回セーフ・フロム・ハームセミナー(実践編)：Web
- 1/18 県連 賀詞交歓会
- 1/19 地区登録説明会
- 1/19 地区賀詞交歓会
- 1/26 野営スキル研究会二回目：茅ヶ崎市 第六天神社
- 2/1 県連 パインウッドダービー(PWD)神奈川大会
- 2/9 ボーイスカウト講習会：平塚市 リサイクルプラザ
- 2/15 実修所・研修所課題説明会三回目：小田原市UMECO
- 2/16 地区登録受付
- 2/16 県 維持財団チャリティーコンサート
- 3/2 デンリーダー勉強会：厚木市ぼうさいの丘公園
- 3/9 第3回ラウンドテーブル
- 3/15 第2回団委員長会同
- 3/15~16 ベンチャー対象プログラム





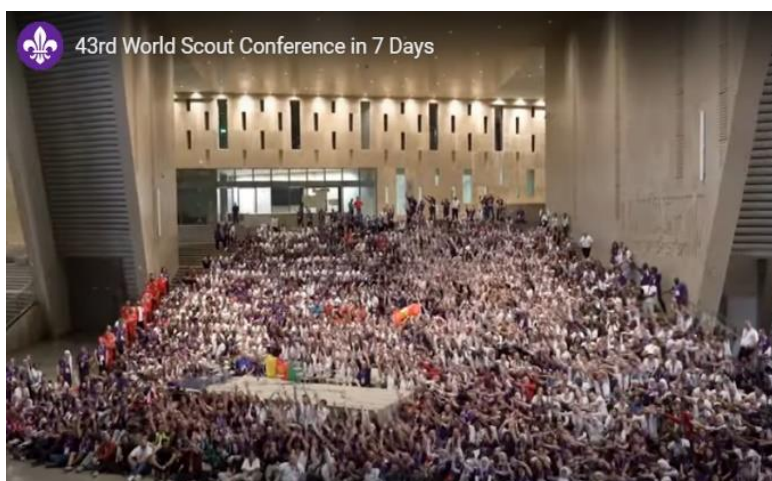
ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024年 10 月発行

お知らせ

第27回世界スカウトジャンボリー開催地決る！

第43回世界スカウト会議が、エジプトのカイロで、8月17日から23日まで開催された。

2027年の第26回世界スカウトジャンボリーは、ポーランドで世界174の国と地域から5万人の青少年が集う大会として開催が決まっていますが、この会議では、2031年の第27回世界スカウトジャンボリーの開催国がデンマークに決定されました。



第13回日本アグーナリーの記念小型印が使用！



参加章

13回日本アグーナリー会場近くの「猪苗代郵便局」で記念小型印が8月8日と9日の2日間使用された。(興味のある方は事務局へ)





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 14 号
2024年 10 月発行

編集後記

今年の夏期は、8/8(木)夕方に日向灘で発生したマグネチュード 7.1 の地震での南海トラフ地震臨時情報で始まり、翌日 8/9(金)夜に神奈川県西部を震源とした地震、そして8/30(金)に神奈川県西部に多大な爪痕を残すこととなった台風 10 号で散々な夏休みとなってしまいました。被害を受けてしまった方々にお見舞いを申し上げます。

しかしながら、このような状況であっても万全の安全管理に努めて夏期キャンプを成功に導いていただき、その結果報告として地区情報誌原稿を寄稿して頂いた指導者の皆様に敬意と感謝を申し上げます。

本情報誌を組織活性化としてのツールやスカウト活動に興味を持っている方々への活動案内ツールに活用していただければ編集者として嬉しい限りです。

今後もスカウトが笑顔あふれて思いっきり楽しんでいる活動の投稿をお願い申し上げますとともに、地区情報誌編集へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

総務委員会委員長 久保田浩巳

- 西湘地区のホームページとFacebookもご覧ください。

ホームページ URL: <http://seisyobs.s72.coreserver.jp/>

Facebook URL: <https://www.facebook.com/groups/1660764967266902/>

- スカウティング西湘 発行No. 第14号

発行月: 2024年10月

発行者: ボーイスカウト西湘地区委員長 前島正彰

編集担当: ボーイスカウト西湘地区総務委員会

久保田浩巳 小川弘子 石田英樹 小野寺均(HP) 勝亦 悟

